

梅雨時期の長雨と集中豪雨に注意！

人命や大切な財産を一瞬にして奪い去ってしまう土砂災害の多くは、長雨や大雨がきっかけとなって起こります。長雨や大雨のときには、気象情報に耳を傾け、危険だと思ったら早めに避難しましょう。また、家の周りの水路を清掃し、水を溜めないようにしましょう。災害発生のおそれがあるときなど、避難が必要な場合は、防災行政無線等でお知らせします。

※問合せ先 総務企画課 防災・安全係 ☎92-7915



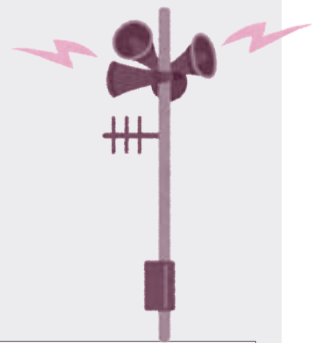
どれくらい降ったら危ないの？

1時間の雨量	降り方	災害発生状況
10～20mm	やや強い雨 ザーザーと降る	雨音で話し声がよく聞こえない。 長く続くときは注意が必要。
20～30mm	強い雨 どしゃ降り	側溝や下水、小さな川があふれ、 小規模のがけ崩れが始まる。
30～50mm	激しい雨 バケツをひっくり返したように降る	山崩れ、がけ崩れが起こりやすくなる。 (40mm で大雨・洪水注意報)
50～80mm	非常に激しい雨 滝のように降る	マンホールから水が噴出。土石流が起こりやすい。 (60mm で大雨・洪水警報)
80mm 以上	猛烈な雨 息苦しくなるような圧迫感がある	大規模な災害が発生するおそれがある。 厳重な警戒が必要。

※雨量とは、降った雨が地面に染み込んだり、流れ去ったり、蒸発したりしないで、そのままそこに溜まったときの水の深さをミリメートル（mm）単位で測定した量を表すものです。

緊急時のサイレン吹鳴について

緊急時のサイレン吹鳴は、町民の生命財産を守ることに大きく関わっています。火災発生時のサイレンは、町民の方に注意を喚起するとともに、消防職員や消防団員を招集することを目的に吹鳴します。また、災害発生時には、避難勧告の伝達手段として吹鳴します。サイレン吹鳴時には大きな音が鳴り、町民の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、緊急時に重要な役割を果たすサイレンの吹鳴にご理解をお願いします。



サイレンの種類

サイレンの吹鳴時		サイレンの吹鳴パターン	
火災	発生時（火災信号）	サイレン 6秒 5秒吹鳴 休止	サイレン 6秒 5秒吹鳴 休止
	鎮火時	サイレンが 30 秒間吹鳴します	
災害	避難を要すると判断される時（避難勧告信号）	サイレン 1分吹鳴 5秒 休止	サイレン 1分吹鳴 5秒 休止
防火啓発	毎月 15 日の防災の日	午後 8 時にサイレンが 30 秒間吹鳴します	
	・秋の全国火災予防週間 （11月9日～15日） ・年末特別警戒期間 （12月28日～30日） ・春の全国火災予防週間 （3月1日～7日）	午後 9 時にサイレンが 30 秒間吹鳴します	

災害時等の避難所一覧

自主避難所

大雨や台風接近などで身の回りに危険を感じ、個人又は家族単位で自主的に避難を行う場合（自主避難）は、基山町民会館をご利用ください。

指定避難施設			
当該区域	施設名	住所	電話番号
町内全域	基山町民会館	宮浦 666	9 2 - 1 2 1 1

※自主避難をされる方は事前にご連絡ください。 ・基山町役場 ☎9 2 - 2 0 1 1（代表）
・総務企画課 防災・安全係 ☎9 2 - 7 9 1 5（直通） F 9 2 - 2 0 8 4

緊急避難所

町では、台風や地震等の災害が発生した場合又は発生のおそれがあると判断した場合、町民の方々に対し避難の勧告・指示（緊急）を行い、安全な場所への移動を呼び掛けます。この際、多数の避難者が予想されるため、次の施設を避難所として指定しています。

指定避難施設			
当該区域	施設名	住所	電話番号
町内全域	基山町民会館	宮浦 666	9 2 - 1 2 1 1
町内全域	基山町総合体育館（武道場を含む）	宮浦 666	9 2 - 2 8 2 2
町内全域	基山町保健センター（福祉避難所）	宮浦 666	9 2 - 2 0 4 5

予備避難施設			
当該区域	施設名	住所	電話番号
1区、4区、9区、11区、12区	基山中学校	宮浦 941	9 2 - 2 2 0 3
3区、5区、8区、10区	基山小学校	宮浦 41	9 2 - 2 4 3 1
6区、13区、14区、15区、16区、17区	若基小学校	けやき台 2 - 2	9 2 - 0 4 1 0
2区	2区公民館	園部 2339 - 1	なし
7区	7区公民館	長野 570 - 8	なし
町内全域	基山町老人憩の家（福祉避難所）	宮浦 1026 - 1	9 2 - 8 2 9 5

土砂災害の前触れ

土石流

- ・川の水が急に濁ったり、流れに流木が混ざったりしてくる。
- ・雨が降り続けているのに、川の水かさが減り始める。
- ・ゴロゴロと川底で石の流れる音がする。
- ・「山鳴り」といって、山全体がうなるような音がする。

地滑り

- ・地面にひび割れができる。
- ・地面の一部が落ち込んだり、盛り上がりたりし始める。
- ・池や沼の水かさが急に変わる。
- ・井戸の水が濁る。

がけ崩れ

- ・がけから小石などがパラパラと落ちてくる。
- ・斜面の途中から濁った水が湧き出す。
- ・普段聞き慣れない音が斜面から聞こえる。

いざというときの心構え

恐ろしい災害から身を守るためには、日頃からの準備が必要です。次のことに気をつけましょう。

雨に注意していますか？

1時間に20mm以上又は降り始めてから100mm以上の雨量になったら、十分注意が必要です。

逃げ方を知っていますか？

土石流はスピードが速いため、流れを背にして逃げたのでは追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対して垂直に逃げるようにしましょう。

避難場所は知っていますか？

普段から家族全員で避難場所や避難する道順を決めておきましょう。災害が起こったとき、家族全員が一緒にいるとは限りません。どんなときもあらかじめ避難場所を決めておけば安心です。

ご存じですか？ 防災気象情報！

気象台では、気象災害が発生するおそれがある場合、皆さんの自らの避難行動に役立てていただくために、警報や土砂災害警戒情報などの防災気象情報を発表しています。

特別警報：警報の基準をはるかに超える豪雨や大津波等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合に発表します。

… 経験したことのないような異常な現象が起こりそうな状況です。直ちに命を守る行動をとってください。

大雨警報（土砂災害、浸水害）、洪水警報：市や町を対象に発表します。

… 土砂災害、浸水害及び洪水害の危険がある場所では、避難の準備をしてください。

また、お年寄りや体の不自由な方など、避難に時間を要する方は、早めの避難を心掛けてください。

土砂災害警戒情報：市や町を対象に発表します。

… がけの近くなど、土砂災害の危険がある場所では、早めの避難を心掛けてください。

記録的短時間大雨情報：1時間に110mm以上の猛烈な雨を観測したときに発表します。

… 土砂災害や浸水害など重大な災害が発生する可能性が高くなります。

周囲の状況に注意し、早めの避難を心掛けてください。

※問合せ先 佐賀県地方気象台 ☎0952-32-7027

「防災ネット あんあん」配信中！

佐賀県では、携帯電話等のメール機能を使った防災・安全・安心情報を配信するシステム「防災ネット あんあん」を運用しています。ぜひ登録して、地域の防災活動や安全・安心の確保に役立てましょう。

▷配信情報の種類

- (1) 防災情報 … 気象注意報・警報（特別警報）（大雨、洪水、暴風、雷等）、地震情報（県内震度3以上）、台風情報等
- (2) 防犯情報 … 声掛け事案、不審人物の出没など子どもに対する犯罪の前兆に関する情報等
- (3) 緊急情報 … 大規模事故、テロ発生など緊急に伝達が必要な情報等
- (4) 火災情報 … 火災発生鎮火に関する情報
- (5) 口蹄疫情報
- (6) 鳥インフルエンザ情報
- (7) 海域環境情報
- (8) 災害発生時の安否確認情報
- (9) 生活情報 … PM2.5情報、熱中症情報（6月～9月）、電力需給逼迫^{ひっばく}警報、停電情報、断水情報等

▷配信情報の対象地域 県内全般（全市町一括又は市町単位で設定が可能）

▷利用登録方法 携帯電話等に登録サイトアドレスを直接入力するか、QRコードを読み取ってください。

【登録サイト】 <http://esam.jp>

【QRコード】



詳しい登録方法は、佐賀県ホームページに登録マニュアルが掲載されています。

